

SM-DFG-450 パネル角度透過率測定システム

SM-DFG-450は、パネルの角度透過率を精密に測定するために設計された高度なシステムです。

輝度検出モジュール: 380nmから780nmの波長範囲で動作し、内蔵のレンズ光学系受光器により、パネル透過率の相対輝度を正確に測定します。

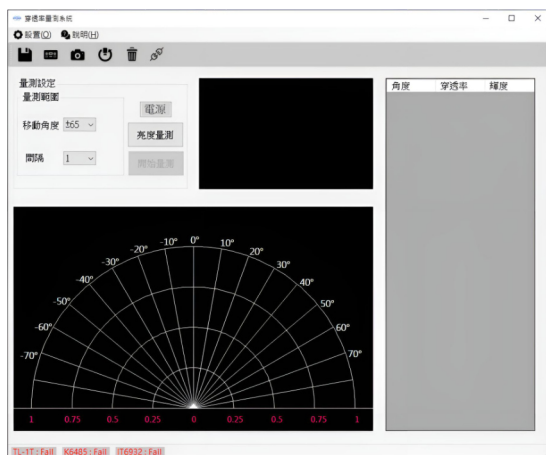
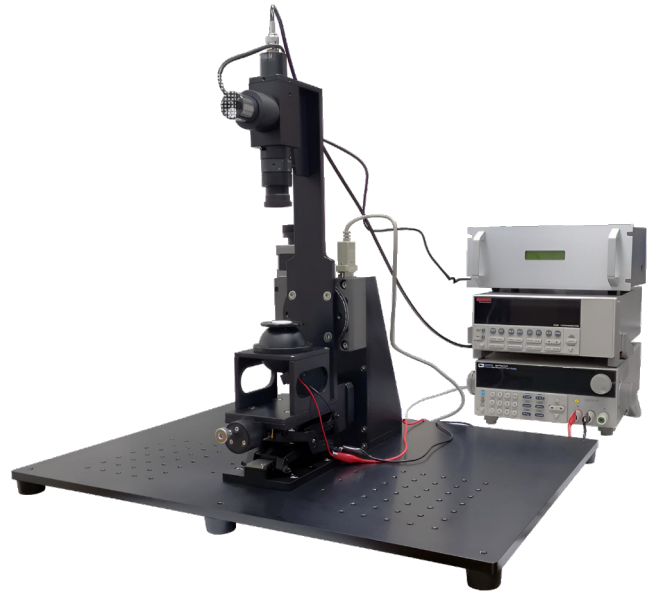
透過率測定ソフトウェア: 直感的で使いやすいソフトウェアにより、測定プロセスを効率化し、詳細なデータ解析を可能にします。

積分球光源モジュール: 黒色アルマイトで処理されたアルミニウム合金シェルと硫酸バリウムコーティングを施した高精度な積分球内部にLED光源を内蔵しています。光出口は14mm、光入口は約8mmで、均一な照明を提供します。

Z軸回転モジュール: パネルの高さの微調整が可能で、様々な厚さの試験対象物に対応します。

集光アームスイング回転モジュール: 試験対象物の透過率を ± 65 度の広範囲な角度で測定できるため、様々な視野角でのパネル性能評価が可能です。

システムメカニカルキャリアおよびグリッピングフィクスチャー: 安定した測定環境を提供し、試験対象物を確実に固定します。



SM-DFG-450は、ディスプレイパネルや光学部品の研究開発、品質管理において、角度依存の透過率特性を詳細に評価するための理想的なソリューションです。

モデルタイプ	SM-DFG-450 パネル角度透過率測定システム
システム寸法	600 x 450 x 450 mm
輝度検出モジュール	レンズ光学系受光器、波長範囲:380~780nm、
透過率測定ソフトウェア	パネル透過率、データ解析・保存
積分球光源モジュール	高精度LED光源
Z軸回転モジュール	高さの微調整が可能
集光アームスイング回転モジュール	± 65 度可変
システムメカニカルキャリアおよびグリッピングフィクスチャー	測定サンプルを確実に固定し、安定した測定環境を提供